

シャロンの花



同窓会報

第 6 号

平成14年度総会・懇親会のお知らせ

日時 5月26日(日) 総会受付 午前11時
懇親会受付 午前12時
場所 ホテルサンガーデン千葉(千葉パルコ前)
Tel: 043-224-1131

会費 5,000円
懇親会 楽しいアトラクションを準備しました。
是非お出かけください。

懇親会だけの出席も大歓迎です。恩師の先生方も多数ご出席いただいております。卒業生はどなたでも出席できますので、お誘い合せの上ご来場ください。

お問合せ・お申込みは、5月15日までに同窓会事務局へ。
(Tel: 043-251-9221)

「シャロンの花」は校歌の歌い出しです。昭和26年、創立10周年記念に制定されました。当時教頭でいらした沢田繁二先生作詞のこの校歌は、他校にはない美しい響きを持つ詩で綴られています。同窓会報を創刊するにあたり、懐かしい言葉「シャロンの花」をタイトルにいたしました。

シャロンは、イスラエル西部の地名です。その地に咲く白い可憐なシャロンの花は、旧約聖書で「純潔」の象徴とされています。

平成14年3月8日発行

(表紙タイトル・イラストデザイン 昭和35年卒 北川広志)

発
行
者

千葉県立千葉東高等学校
同窓会会長 井戸川 浩

編
集
部

千葉県立千葉東高等学校同窓会事務局内
〒263-0021 千葉市稲毛区轟町1-18-52
TEL 043-251-9221 FAX 043-255-6575

印刷所 (株)宮坂印刷 TEL 043-251-4537 FAX 043-251-4535



同窓会報『シャロンの花』

第6号 発刊ご挨拶

千葉県立千葉東高等学校同窓会

会長 井戸川 浩

同窓生の皆様はじめ恩師の先生方におかれましては、お元気でお過ごしでしょうか？ 同窓会報『シャロンの花』第6号をお届けいたします。

これまで1号から5号まで発行してまいりましたが、多くの卒業生の方や恩師の先生方から「毎号楽しみに待っている」という励ましのお手紙やらお言葉を頂き、大いに励みになっております。

さて、去年は母校創立60周年とい

うこともあり、今号ではその特集をいたしました。

同窓会からは、皆様からの浄財「60周年記念事業基金」を使い、PTAの基金と合同で「創立60周年記念事業委員会」を創設、協議の結果、校舎の耐震改築に合わせ、各階に生徒の情操教育を促進する芸術鑑賞設備としてのショーケースを寄贈いたしました

この設備には一定のインターバル

で、先輩や在校生の書、絵画、焼き物等を展覧し、生徒の情操に役立てるというものであります。

同窓生の皆さん、母校へお出かけの際は、是非この設備をご高覧くださいますようにご案内申し上げます。

今後とも、会員の皆様と母校を結ぶ架け橋として『シャロンの花』をご愛読くださいますとともに同窓会活動にも暖かいご支援をお願いいたします。



創立60周年記念事業を終えて

同窓会名誉会長（校長）

曾 川 定 雄

創立60周年記念式典は平成13年11月10日本校体育館において、音楽部員の校歌の合唱とハミングの中「私たちの千葉県立千葉東高等学校は、太平洋戦争開始の昭和16年の春創立され本年60年を迎えました。この間、激しい社会の動きの中で、幾多の変遷を重ねながらも、多くの方々の暖かいご援助に支えられて、文武両道の校風を育んでくることが出来ました。これまでに我が校を巣立っていった卒業生は、26,191名…」という進行役を努める生徒のナレーションによって始まりました。来賓・保護者・生徒・教職員約1,360名が参加する、爽やかで感動的な式典となりました。

続く祝賀会も約160名の方の参加をえて、東高の現状や過ぎし日を語る、和やかな雰囲気で行われ、楽しいひと時となりました。

その他の記念事業（芸術鑑賞会開催・記念誌発行・展示ケース設置など）も、それぞれ内容のある素晴らしいものとなりました。

素敵な展示ケースは生徒棟1階から3階の中央階段脇三か所に設置し、現在、卒業生の有志から提供された絵画や書の作品を定期的に展示しており、校内の芸術的な雰囲気が一層高まっております。これら一連の記念事業が内容豊かなものとなりましたのは、同窓会やPTAの方々の全

面的なご支援ご協力のおかげと心から感謝しております。誠にありがとうございました。

この60周年記念事業やこれまで二回実施した「東雲ネット・さわやかミニトーク」（保護者・同窓会員・地域住民・本校教職員による教育に関するミニ懇談会）などを通して、平成13年度には保護者・同窓会や地域社会と学校との連携・協力が一歩前進いたしました。今後も様々な機会に、より開かれた東高となるよう努力を重ねたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

木造在来

特許第1833643号

鉄骨アーム工法

株式会社 石川建設

代表取締役 石川 公之

宅地建物取引主任者（昭和45年卒）

松ヶ丘支店 千葉市中央区大森町477-3 ☎043(264)5111代
白旗支店 千葉市中央区白旗3-11-19 FAX043(264)5113
本社 千葉市中央区大森町438
千葉県知事 免許不動産(8)第4549号 建築(般)第516号

発明者 石川 公之

特許 第1678947号 木造住宅の筋違窓

特許 第1833643号 2階建木造住宅の組立工法

ギャレックスチバ株式会社

—営業品目—

学校体育衣料／スポーツ用品／カバン・校章
名札・腕章・旗／トロフィー／インテリア用品
オリジナルTシャツ・トレーナー／プリント加工
イベントジャンパー

代表取締役
澤田 繁信
(昭和46年卒)

〒260-0834 千葉市中央区今井3-1-9
TEL 043(261)4528
FAX 043(265)5446
E-mail: jericle@olive.ocn.ne.jp

平成13年度千葉県立千葉東高等学校同窓会総会報告

五月晴れの5月20日(日)、13年度同窓会総会が、千葉市中央のホテルサンガーデン千葉にて開催されました。

高橋副会長の司会進行によって、総会が始まりました。

曾川名誉会長からは「60周年記念事業に関する件、校舎耐震工事、千葉大との連携教育」等が、須田先生からは「東高の礎となるのは同窓会であり、誘い合って多くの方々の参加を、また(自身の精神の)若返りは昔の仲間と旧交を温めることだ」等のご挨拶がありました。

小塚常任幹事を議長に選出して議事に入り、全ての報告、審議事項が提案通り承認されました。

懇親会における会長の挨拶の中で、

旧職員 剣持 徹先生の叙勲、大森常任理事の文部大臣表彰という大変おめでたい報告があり、お二人には教え子や仲間から花束を贈ってお祝いいたしました。

続いて、畠山元校長先生からお言葉があり、草葉先生のご発声で乾杯、歓談へと移りました。東高校高山教諭より山岳部全国大会出場のお礼と報告が、又 内田教諭から国際交流に関してのお礼と報告がされ本校の国際交流がたいへん意義深いものであったと謝辞がありました。

アトラクションとしては、日本舞踊花園流教授 花園桂良(S28/3卒 宮崎かをる)さんの美しい舞に感嘆。

(花園様については「シャロンの花」第3号に紹介されています)

そして、山中常任理事の洒落な司会により、われもわれもと有志の方々が次々とステージに上がりカラオケノド自慢となりました。最後に、出席者全員で校歌を大合唱し会場はいやがうえにも盛り上がりました。

青木先生の音頭で60周年を迎える母校の更なる発展を期して万歳三唱、長谷川副会長の「閉会の言葉」でお開きになりました。

懐かしい顔、顔、顔の中で和気藹々のうちに終了した13年度の総会・懇親会でした。来年度も多くの卒業生の方々のご参加をお待ちしております。

(S41卒 林 一己 記)

平成12年度事業・活動報告

平成12年 4月 1日(土) 役員会 ①H12年総会概要決定

平成12年 4月 7日(水) 学校行事 ①全日制入学式列席

平成12年 4月14日(金) 学校行事 ①親和会転退職教職員歓送迎会
出席

平成12年 4月16日(日) 学校行事 ①通信制入学式列席・挨拶

平成12年 5月 6日(土) 役員会 ①総会の準備・役割分担決定

平成12年 5月28日(日) 総会 ①ホテルサンガーデン千葉

平成12年 6月 3日(土) 役員会 ①基金応募者の方々への礼状書き
②総会反省会

平成12年 7月 9日(土) 役員会 ①山岳部全国大会出場支援について

平成12年 9月 2日(土) 役員会 ①囲碁部、美術部が全国高校総合文化祭へ出場支援について
②進路講演会について

平成12年 9月10日(日) 生徒活動 ①東雲祭参観

平成12年 9月26日(火) 学校行事 ①進路講演会に先輩4名講演支援
実施

平成12年10月 7日(土) 役員会 ①同窓会名簿作成の件

平成12年10月15日(日) 学校行事 ①通信制体育祭参観

平成12年11月 4日(土) 学校行事 ①地域との連携ミニ集会参加

平成12年11月 4日(土) 役員会 ①野球部創部50周年記念祝賀会への招待対応について

平成12年12月16日(土) 役員会 ①生徒米国短期留学生派遣支援について

②総会アトラクション検討

平成13年 3月 3日(土) 役員会 ①役員改選について

②60周年記念事業について

平成13年 3月 9日(金) 学校行事 ①全日制卒業式(同窓会入会式
卒業祝い品贈呈)

会報発行 ①「シャロンの花」第5号発行

平成13年 3月11日(日) 学校行事 ①通信制卒業式(同窓会入会式
卒業祝い品贈呈)



ベンリーショップ

四街道店 Tel.Fax: 043-421-2277

中村千枝子 (S.44年卒)

靴修理、合いカギ作成、カバン修理
傘修理、刃とぎ、表札、ネーム彫刻
印鑑作成(実印、会社印) 2時間より
各種印刷 名刺 15分より
ハガキ 30分より

貸ビル業

JR 蘇我駅西口前

新月

千葉市中央区今井2-4-7

043-261-2850

大森啓護 昭和31年卒・野球部

平成12年度千葉東高等学校
同窓会決算書

総 収 入 ￥9,236,563
総 支 出 ￥5,546,003
残 額 ￥3,690,560…次年度へ繰越

収入の部 (単位：円)	
項 目	収入済額
1. 会 費	1,827,000
2. 入 会 金	304,500
3. 前 年 度 繰 越 金	4,443,549
4. 同窓会活動維持基金	1,938,000
5. 雑 収 入	723,514
計	9,236,563

支出の部 (単位：円)	
項 目	支出済額
1. 運 営 費	1,897,324
(1) 会 議 費	153,795
(2) 総 会 費	596,378
(3) 通 信 費	370,610
(4) 慶 弔 費	692,382
(5) 旅 費	0
(6) 雑 費	84,159
2. 事 業 費	3,648,679
(1) 同窓会報発行費	2,983,472
(2) 母校部活動支援費	535,207
(3) 進路学習支援費	30,000
(4) 海外派遣支援費	100,000
3. 予 備 費	0
計	5,546,003

基金繰入金会計

平成13年 3 月末現在 ￥9,811,847

(単位：円)		
項 目	収 入	支 出
前年度繰越金	9,801,942	0
利 息	9,905	0
計	9,811,847	0

創立60周年記念事業基金

平成13年 3 月末現在 ￥6,461,809

(単位：円)		
項 目	収 入	支 出
前年度繰越金	5,214,407	0
今年度入金分	1,245,000	0
利 息	2,402	0
計	6,461,809	0

会計監査報告

平成12年度同窓会会計の出納簿、証拠書類及び預金通帳等を詳細に検査した結果、処理が正確であり異状ないことを認めたので、ここに報告します。

平成13年 5 月 6 日

千葉県立千葉東高等学校同窓会

会計監査 石 井 洋 子 ㊞
澤 田 繁 信 ㊞

平成13年度千葉東高等学校
同窓会費予算書

収入の部 (単位：円)	
項 目	予 算 額
1. 会 費	1,830,000
2. 入 会 金	305,000
3. 前 年 度 繰 越 金	3,690,560
4. 同窓会活動維持基金	2,000,000
5. 総 会 費	200,000
6. 広 告 代	100,000
7. 雑 収 入	10,000
計	8,135,560

支出の部 (単位：円)	
項 目	予 算 額
1. 運 営 費	1,820,000
(1) 会 議 費	200,000
(2) 総 会 費	600,000
(3) 通 信 費	300,000
(4) 慶 弔 費	600,000
(5) 旅 費	20,000
(6) 雑 費	100,000
2. 事 業 費	3,750,000
(1) 同窓会報発行費	3,100,000
(2) 母校部活動支援費	350,000
(3) 進路学習支援費	100,000
(4) 海外派遣支援費	200,000
3. 予 備 費	2,565,560
計	8,135,560

平成13 年度事業計画

1. 総 会 平成13年 5 月20日（日）ホテルサンガーデン千葉
2. 母校教育活動の後援、学校行事参加活動
 - ①進路学習支援
 - ②部活動（全国大会出場）支援
 - ③海外留学引率者支援
 - ④対外試合・発表会等支援
 - ⑤卒業式・入学式・体育祭・東雲祭等行事参列・参観等
3. 同窓生・恩師対外発表会等参観支援・顕彰活動
4. 支部発足支援活動
5. 同窓会会報「シャロンの花」第 6 号発行
6. 同窓会維持基金、創立 6 0 周年記念基金等募金活動
7. 創立60周年記念事業推進活動
8. 役員会 原則毎月第一土曜日（8 月・1 月休会）



株式 高品ハウジング
会社

本店（木曜日定休）
〒264-0024
千葉市若葉区高品町1585-1
TEL 043 (232) 7342
FAX 043 (232) 0696
インターネットホームページアドレス
<http://www.takashina.co.jp/>

都賀駅前支店（木曜日定休）
〒264-0026
千葉市若葉区西都賀3-19-4
TEL 043 (290) 1008
FAX 043 (287) 0400

都賀支店（木曜日定休）
〒264-0025
千葉市若葉区都賀3-4-1
TEL 043 (226) 4521
FAX 043 (226) 4520

千葉中央支店（木曜日定休）
〒260-0015
千葉市中央区富士見2-24-1
TEL 043 (226) 1555
FAX 043 (225) 1777

代表取締役 山 中 操
(昭和44年卒)

人間生命の運動法則を研究する科学

千葉西人間科学協会

会 長 小塚興作（高校第11回卒）
千葉市若葉区桜木町 3 3 0 - 5 0
0 4 3 (2 3 1) 9 2 1 5

特集 母校は今…

母校創立60周年記念行事

■ 創立60周年記念事業基金の創設

この日に備え、同窓会は平成9年(1997)から「シャロンの花」発刊と同時に「創立60周年記念事業基金を」創設し、同窓生の皆様から浄財を募り、今日まで5年間にわたり蓄積、準備してまいりました。その累積高は750万円を超えました。

■ 60周年記念事業実行委員会の設置

平成12年(2000)7月、同窓会、PTA、学校からなる「創立60周年記念事業実行委員会」が設置され実行委員長に井戸川同窓会長、副委員長に松本PTA会長、井下田通信制振興会会長が選任され、スタートしました。実行委員会には①60周年記念誌編纂委員会、②芸術鑑賞委員会、③記念式典等委員会、④芸術鑑賞設備委員会が置かれ、それぞれ活動を開始いたしました。

・平成12年(2000)12月 第2回実行委員会が開催され、進捗状況がチェックされました。

・平成13年(2001)5月 第3回実行委員会が開催され、

①記念誌は副題「東高この10年」とし、創立50周年から10年間のあゆみを整理保存することを重点にする編集方針を確認。発行を平成14年3月とし、1,200冊程度制作、一部有料で希望者に頒布することにしました。

②芸術鑑賞は、従来生徒向けに実施している芸術鑑賞会(今回は「音楽」の部門)を通信制と合同の「拡大芸術鑑賞会」として平成13年12月13日(木)千葉県文化会館大ホールにて、「ジャパン・アンサンブル・カンパニー」による金管アンサンブル、打楽器アンサンブル、金管・打楽器合同演奏、バレエ競演として開催することに決めました。

③式典は平成13年11月10日(土)10:00から、在校生1,000名余、教職員110名のほかに、校長協会会長、地区高等学校長、同窓会新旧役員、PTA新旧役員、学校医、地区自治会長等258名の招待者、合計1,570名余を集め母校講堂で実施、祝賀会は13:00から千葉市中央のホテルサンガーデン千葉を会場に、同窓会、PTA、教職員、若干の招待者を含め350名程度のさやかなもので実施することにしました。

④芸術鑑賞設備は、県が行う校舎の耐震工事に伴う教室廊下側の採光面の閉塞感打開、学習環境改善のための美化強化のために照明つきの芸術作品展示装置(ショーケース)の設置が望まれ、同窓会、PTA合同でこの要望に応えることに決定しました。

2001年母校は創立60周年を迎えました。人間で言えば還暦と言うことになります。

創立60周年記念式典



■ 60周年記念式典

平成13年11月10日

(土) 10:00

音楽部による校歌

1番2番の合唱・ハミングで幕開け。生徒の司会ナレーション。松本PTA会長の開式の辞。吹奏楽部の演奏で参加者一同国家斉唱。校長式辞に続き、井戸川実行委員長(同窓会長)の挨拶、千葉県高等学校長協会代表(監事)山田大三様(佐倉高校校長)の来賓祝辞、永年功労者への表彰状授与、受賞者代表として本校元校長高橋様からの謝辞、生徒代表大武生徒会長(2年生)挨拶、校歌斉唱、井下田実行委員会副委員長による閉式の辞と厳粛な中にも全員お祝い顔で滞りなく終了。

■ 生徒代表大武亮太郎君の挨拶(全文)

本日は多数の方々にご来場いただき本校の創立60周年を祝っていただき本当にありがとうございます。生徒一同を代表いたしまして心より感謝申し上げます。今年千葉東高校は創立60周年を迎えることになりました。その60周年という長さを思うとき、本校の伝統の重みを感じます。そしてその間社会へ羽ばたかれた数多くの卒業生の活躍の上にこんにちの千葉東高があることを思うと、私たち在校生も身の引き締まる思いがいたします。60年前といえましょう日本が太平洋戦争に突入した年でもあります。10年前に出されました本校創立50周年記念誌を見てみますと、そこには日立の蘇我工場へ勤労働員に行く生徒代表の宣誓文があり、本でしか知らない歴史を、実に身近な思いで再確認いたしました。60年後のこんにちそれを思いますと、平和で豊かな環境の中で勉強できて大変幸せです。今年平成13年は2001年、新しい世紀の幕開けの年でもあります。本校にとってこの二重に節目となるときに私たちが在籍したことは、偶然と言えば偶然ですが、この日を新たな出発点とし、さらなる前進への決意の日として意味づけることもできるように思えるのです。来賓の皆様、卒業生の皆様、そして先生方、この60年の記念の日に立ち会えたことを嬉しく思います。そして今後ともよろしくご指導いただきますようお願いいたします。生徒を代表いたしまして一言感謝の気持ちを申し上げ挨拶いたします。

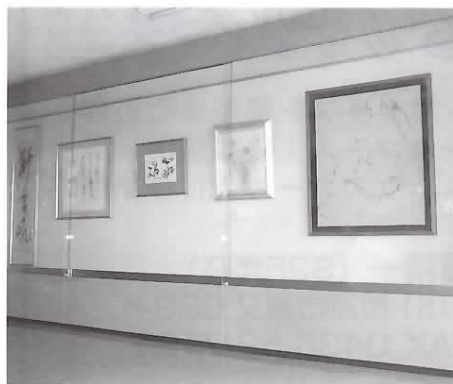
平成13年11月10日

生徒代表 大武 亮太郎

■ 芸術鑑賞設備

冒頭学校長のあいさつにもあるとおり、展示ケースは生徒

棟1階から3階の中央階段脇三箇所を設置いたしました。(写真参照)現在は卒業生の有志から提供された絵画や書を定期的に展示しており、校内は芸術的雰囲気包まれております。



創立60周年記念誌の購入方法について

1冊 1,000円(送料込み)となります。

御希望の方は、葉書に送付先の郵便番号・住所・氏名・電話番号及び代金を振り込んだ日を御記入の上、実行委員会事務局まで申し込んでください。
(5月末日締切り)

振込先：千葉銀行穴川特別出張所(店番号063)

普通預金 口座番号 3158690

千葉東高等学校60周年記念事業実行委員長

井戸川 浩

事務局住所：〒263-0021 千葉市稲毛区轟町1-18-52

千葉県立千葉東高等学校内

創立60周年記念事業事務局

進路学習
支援

進路講演会



左から 山中さん・佐藤さん・小山さん・浜谷さん

毎年好評の本校OB・OGによる1年生対象の進路講演会が実施されました。本校を卒業した4名の方を講師にお招きし、職業選択の理由や職業観、仕事と生き甲斐等を中心にお話いただきました。先輩の熱いメッセージは、生徒達への良い刺激となったようです。

ご多忙にもかかわらず講演を快く引き受けてくださいました講師の皆様には、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。(S55卒 善養寺千秋 記)

平成13年9月25日

山中 操さん(S44卒)は日大理工学部卒業後国会議員秘書を経て高品ハウジングを設立し、社長としてご多忙の中、本校同窓会の常任幹事でもあります。

佐藤 朋彦さん(S50卒)はフリーのジャーナリストとしてエコロジー、スポーツマーケティングの世界で活躍中です。

小山 亜夫さん(S52卒)は東京農工大卒業後東工大大学院を経てコニカテクノロジー社で特許関係の仕事をしています。

浜谷 真美さん(S55卒)は東京外大フランス語科卒業後(株)アスキーを経て読売新聞社社会部でマルチメディアを担当する遊軍記者として活躍されています。

受講した生徒の感想

今日講演に来てくださった先輩のみなさんの話を聞いて、まず思ったのは皆さん自分の仕事に誇りを持って一生懸命活動しているんだなということでした。私はまだハッキリと将来の進路が決まっていますが、これからさまざまなことに興味を持ち、挑戦していこうと思います。私が今望む仕事は、本当に自分に向いているかどうか分かりませんが、後悔しないように自分のシナリオを描いて生きたいと思っています。ありがとうございました。

(1年 村上真理子)

「考え続けるべき」ということを皆さん言っていたように思う。色々なものを吸

収するということや、あるいは自分のシナリオを描くということ。それに進路選択したときにそれが違うと思ったら、次に何をすべきかを考える、常に考える習慣を身につけること。次に「自分に向いていること」と「自分が好きでやりたいこと」は必ずしも一致しないということ。進路選択から、人生の目的や夢まで、とにかく投げかけてはいけないようだ。そして考えるだけでなく、ある人は「他の人と協力する」と言うことについて言っていた。「仕事に必要な能力は、技術はもちろんであるが、コミュニケーション能力がどんな仕事にも必要だ」ということも大きく響いた。いかなる職業であってもそれが必要であるらしい。

(1年 芳賀 優一)

《部活動等の記録から》

＜陸上競技部＞

- ・千葉市市制80周年記念各区対抗駅伝大会

高校男子の部 優勝

＜山岳部＞

- ・女子 5月高校総体 優勝
8月インターハイ熊本大会7位
8月JOC富山大会3位
2月第13回千葉県高等学校
スポーツクライミング大会
団体 優勝
- ・男子 2月第13回千葉県高等学校
スポーツクライミング大会
団体 準優勝

＜バスケット部＞

- ・女子 1月県大会出場
- ・男子 1月県大会出場

＜男子バレーボール部＞

- ・千葉市大会 準優勝
- ・新人 ブロック大会1位
- ・千葉県大会(新人) ベスト8

＜水泳部＞

- ・8月 インターハイ出場
- ・8月 千葉県高校選手権
200M個人メドレー1位(大会新)
400M個人メドレー1位

＜ボクシング部＞

- ・6月 関東大会 3位

＜音楽部＞

- ・NHK全国学校音楽コンクール
8月 千葉コンクール 1位
最優秀賞・金賞
- 9月 関東甲信越コンクール 奨励賞
- ・全日本合唱コンクール
9月 千葉県コンクール 1位 金賞
9月 関東コンクール 銅賞
- ・千葉県合唱アンサンブルコンテスト
14/1月 高校の部 金賞

ナガセ・ハウス模型

- ★プレゼン用クラフト模型専門製作
- ★マイホームコース生徒募集中
- ★ドリームハウスコース会員募集中

長瀬精一(S35年卒)

〒290-0151 市原市瀬又 689-5

TEL・FAX 0436-52-7127

《進路学習人材バンクのお知らせ》

進路選択に真剣に取り組んでいる後輩たちにあなたの知識と経験を話してやって下さいませんか?

在校生(1年生)対象に同窓生による「職業に関する話」の時間を設定しております。様々な職業に携わっている先輩たちの話が後輩たちに好評です。職種別登録制にしておりますので、是非ご協力ください。

(問合せ・申込みは教頭先生へ Tel: 043-251-9221)

通信制

体育祭



平成13年10月14日(日)すばらしい好天に恵まれた千葉東高校校庭は、通信制の体育祭で、老いも若きもハッキリしていました。

校長先生の挨拶・訓示の後、選手宣誓が行われ、紅白の老若男女がグラウンドにいっぱい展開、各種競技に組みました。

スクーリング以外には顔をあわせることが少ない割には二人三脚ならぬ七人八脚で足並みを揃え、綱引きで力を合わせて汗をかき、心を合わせて10人縄跳びに挑戦したりしました。

パン食い競争はママさん生徒も多く、お子さんとともに親子のふれあいに興じ、ほほえましい風景でした。

紅白玉入れは一勝一敗で決勝戦にまでもつれ込む実力伯仲の戦いとなりましたが、最後は白組が力尽きたか赤組が勝利を収めました。

また、今年初めて〇×クイズが登場し、難問珍問に広いグラウンドを右往左往する姿が笑いを誘っていましたが、一例を下記しますので皆さんも考えてみませんか？(答えは最終ページにあります)

〔問題〕

1. 南極と北極では北極の方が寒い。
2. 大根やニンジンには茎がある。
3. 牛には2つに分かれた胃がある。
4. キリンはモーと鳴く。
5. 伊達男や伊達眼鏡の伊達は伊達政宗からきている。
6. ガムの賞味期限は特にはない。

どうです、全問正解できましたか？通信制の体育祭は思わぬ感動があります。皆さんも是非見学しませんか？

ホコリを浴びるのがタマにキズですが・・・。

(S37通信卒 長谷川直和 記 同窓会副会長)

母校の東雲祭が平成13年9月15日(土)16日(日)の両日にわたって開催され、同窓会の小林、長谷川両副会長、石橋会計担当理事ともに、15日の午後に参観させていただきました。

東雲祭の大看板が「いらっしゃいませ」と声を掛けてくれているような正門を通り抜けるとそこはもうお祭りムードいっぱいの学園広場です。まず曾川校長先生から概要のご説明をいただき、体育館で行われている「音楽団体のタイムテーブル」や参加団体の分野別大賞選出投票用紙をいただきました。大賞には東雲大賞、演劇大賞、食物大賞、研究対象、緑日対象、音楽団体のステージ大賞、装飾大賞などがあり、それぞれの参加者や団体が日ごろの成果を競います。

参加団体は、マンドリン部、吹奏楽部、書道部、美術部等のクラブ団体から、各クラスまで40団体以上もあります。

それぞれ趣向を凝らした緑日は昔懐かしい駄菓子等の販売でとてもにぎわって

いましたが、担任の先生の名前をつけたという「梅井屋敷」には行列ができていたりしていました。また、養護の先生や、家庭科の先生の厳重な衛生管理の下で運営されているという食べ物屋さんには、私たちが入って休める場所がないほど沢山

具、衣類等々沢山の品物が販売されているバザー会場でしたが、販売した金額は全て福祉事業に寄付するという話をきかされ、生徒たちのボランティア精神とその心意気に触れて、なんとなく心が温かくなり、私たちもお役に立てたらと思い、いろいろなものを購入させていただきました。

参観も終わり、帰途みんなで話し合った感想は、一様に「昔の文化祭とはスタイルは異なっていたがとても楽しく、当初に想像した通り盛況な文化祭であった」ということでした。

同窓生の皆様にはそれぞれお忙しい毎日を送られていらっしゃることは存じますが、文化祭(東雲祭)は母校に足を向ける絶好のチャンスであり、後輩たちの活動に接することのできる一日だとも思いますので、本年の秋の東雲祭には同窓生お誘い合わせの上、お出かけになることをお勧めいたします。

第38回

東雲祭見て歩き

同窓会副会長 高橋 一郎

(S32卒)

の人で賑わっていました。母校の文化祭も昔の文化祭の面影は薄れ、生徒も見学者も共に楽しんでいこうというお祭りのような文化祭に変わって来ていることを私達全員が感じた次第です。

そんな中で、最後に寄ったところは、教職員や生徒から提供された書籍、文房

東雲ネット

さわやかミニトーク

この集会は、千葉県教育長期ビジョン「千葉県の教育“夢・未来2025”」により千葉県教育委員会が取り組む《学校を核とした1000ヶ所ミニ集会》事業の一環として各地で開催されるもので、今回で2回目となります。

本校では去る平成13年10月23日(火)15:30から、母校セミナーハウスにて千葉東高を取り巻く地域の方々をはじめ、同窓会、PTA、教職員、畠山元校長、井下田振興会会長も交えた36名余が集まり、身近な教育問題について本音で話し合う中で学校・家庭・地域を結ぶ教育の輪(和)を広げ、互いの理解・協力の環境づくり、地域コミュニティづくり、ネットワークづくりを目指す話し合いが行われました。



また、吹奏楽部はは近隣の祭事等の場面で招待演奏して欲しいなどの要望が出され、発表の機会が得られることになりました。(本件は、後日早速松波町祭礼に賛助出演し喝采を浴びたと聞いております)

▼校舎改築騒音と部活動練習へのご理解

▼犯罪防止への協力
地域の犯罪予防の観点から、町内の各所に子供たちがいつでも駆け込める「子供110番」の整備に取り組んでいることが発表され、女子生徒等が万一の場合に利用できる可能性も期待され、部活で遅くなる子女を持つPTAの皆さんには朗報でした。

▼学校への期待
進学校としての本校に対しては、これまで同様生徒が学習と部活動の両立を目指して努力することを期待され、これからも地域と学校がお互いに情報交換しながら良き地域コミュニティづくりをしていこうと申し合わせて閉会しました。

▼犯罪防止への協力

(S34卒 井戸川 浩 記 同窓会長)

▼学校への期待

◆高女2・3回生同期会(昭和21・22年3月卒)
平成13年6月24日(日)千葉ワシントンホテル
レストラン“銀座”にて31名参加
※同期会は毎年開催しています。いつも明るく若々しい笑顔で話に華が咲き楽しいひと時を過ごしています。来年も一人でも多くの友人と元気に再会できるよう待ちにしています。
(S21卒 小林美代子 記 同窓会副会長)

◆クラス会 (高校第26回生昭和49年3月卒)

3年4組 日下部学級

平成13年10月20日(土)京成中央駅前「茂々勢」

恩師 日下部 武先生ほか20名参加

※多感な時代を共有した仲間が約7年ぶりに再会。

恩師 日下部先生を囲み近況やら思い出話、昔の暴露話など盛り上がりました。二次会も全員参加。2年後の卒業30周年に再会を約して散開。

(石井 清 記)

(撮影) 平野さん



佐久間・西・平野・米嶋



日下部先生



田中・岩井・赤羽



佐久間・岩井・西・赤羽・米嶋



赤羽



荒生・井古田

時を越えて

◆高女2・3回生同期会(昭和21・22年3月卒)

平成13年6月24日(日)千葉ワシントンホテル

レストラン“銀座”にて31名参加

※同期会は毎年開催しています。いつも明るく若々しい笑顔で話に華が咲き楽しいひと時を過ごしています。来年も一人でも多くの友人と元気に再会できるよう待ちにしています。

(S21卒 小林美代子 記 同窓会副会長)

《お知らせ》

同期会、クラス会、部活OB会等を開催されましたら、その内容を東高内同窓会事務局までお知らせください。記事として掲載いたします。写真もあれば掲載いたします。(但し記事・写真ともお返しいたしませんのでご了承ください)

短 信

平成13年4月から14年1月までに亡くなられた恩師の皆様のご訃報に接し、謹んでお悔やみ申し上げますとともに心からご冥福をお祈りいたします。

全日制 吉田(高橋)さゆり 先生

(S16~S19,S24~S42) H.13.1.8 90歳

通信制 宮代清一郎 先生(S40~S52) H.12.10.28 83歳

実りある国際交流 —hand in hand—

国際交流担当 内田久美子

平成十三年三月末に本校からオハイオ州コロンバス、フォートヘイズ高校に、内田久美子(英語科)教諭引率で、十名の生徒が派遣され、約一カ月間授業に出席しながら、さまざまな行事に参加し、交流を深めて来ました。初めての訪問でしたが、東高生の評判はすこぶる高く、これにより二校目の姉妹校との隔年交流も順調にスタートさせることができました。改めて、毎年の同窓会からのご援助に感謝申し上げます。



そして、六月に、もう一つの姉妹校であるクラークストン高校からのグループが東高を訪れ、四泊五日という短期間ではありましたが、ホームステイをしながら本校での各活動に参加しました。クラークストン高校との交流は昨年三月、東高からの初めての派遣をスタートに、まだ始まったばかりのものです。その時派遣された三年生は久しぶりの再会を喜び、その他の生徒、教職員も初めて訪れた姉妹校からのゲストと楽しい日々をおくることができました。

引率のバーバラ・ライス先生は、クラークストンで日本語を教える穏やかで優しくユーモアあふれる素敵な女性です。留学生達も多少は日本語が話せるため、英語と日本語の両方を使いながらのコミュニケーションとなりました。家庭科の調理実習や書道実技を始めとする授業や、剣道など多くの部活動への参加、ウェルカムパーティーでの音楽部による合唱やマンドリン楽部の演奏等を大いに楽しんでいました。お別れの日に「東高は、とても楽

しくて、大好き。もっと長くいたかった。」と、日本語で語ってくれた留学生たちの言葉や、目に涙を浮かべて別れを惜しむホストの姿に、クラークストン高校と東高との交流はこれからさらに深まるだろうと嬉しく思われました。

*

なお、今年度予定していたクラークストン高校への派遣は、昨年九月の米国同時多発テロ事件の影響により、残念ながら募集中止となりました。

★★★ 定期演奏会のお知らせ ★★★

皆さんお誘い合わせてご参観ください

音楽部

平成14年3月27日(水) 18:00開演

場所: ば・る・るプラザ千葉 ば・る・るホール

(顧問: 小川先生、小久保先生)

吹奏楽部

平成14年5月4日(土) 15:00開演予定

場所: 千葉市若葉文化ホール

(モノレール千城台下車)

(顧問: 鶴沢先生、久保田先生、澤田先生)

マンドリン楽部

平成14年6月12日(水) 18:00開演

場所: 千葉市文化会館大ホール

(顧問: 片岡先生、木村先生、廣井先生)



同窓会活動維持基金 創立60周年記念事業基金

引き続きのご協力を!!

平成14年2月28日現在

同窓会活動維持基金 1,630,920 円

創立60周年記念事業基金 1,503,000 円

(累計 7,698,148 円)

多くの皆様からご芳志をいただき、誠にありがとうございました。

創立60周年記念事業基金につきましては、このうち6,465,148円が平成13年度分として支払われました。

合計の負担額は7,500,000円ですが、工事は生徒のいない夏休み等を使い、多年度にわたって行われますので、平成14年度に入ってから、残金を支払うことになります。また、同窓会活動維持基金によりまして今回も皆様に会報をお届けできることになりました。

郵送料の負担が大きい中、毎年、継続的に会報を発行するためには、一人でも多くの方々からのご賛同を得て基金の充実を図らなければなりません。

お手数ながら、同封の郵便振替用紙にて1口2千円、何口でも結構ですので、ご送金下さいますようお願い申し上げます。

郵便振替口座 00160-8-148932
千葉東高等学校同窓会

編集後記

第6号お楽しみいただけましたか?

素人が一生懸命に作る紙面です。母校や卒業生の記事を少しでも多く皆様にお届けしようと詰め込みました。
(S34卒 H. I.)

通信制体育祭○×クイズ正解

- 1.×: 南極の方が寒い。 2.○
3.×: 胃は4つあります。 4.○
5.○ 6.○

雑感

“えっ、100周年??”

創立60周年記念行事を無事終了しホッとしているところです。

今後、母校はますます発展し、次の70周年はいつかな? 80周年は? 90周年は? そのとき自分はいくつかな? と将来を見据えて夢想しているうちに、そうだ! 100周年があるんだ! と思い至りました。今から40年後、西暦2041年が創立100周年ということになりますね。

その時、私はもうこの世にはいないだろうなと思いつつ、しかし100周年の記念行事はどんなだろうと想像してみるとなかなか楽しい。現在の在校生が50歳代半ばを過ぎ、社会的にも重要なポストについているはずだから、立派に100周年をやってくれるだろうと期待したいところですね。

そこで、何をやるにもお金は必要だから、今から100周年を目指してお金をためておきたいものです。しかし、70周年80周年という10年単位の周年事業も節目として意義あるものですからそれらを両立させる基金として“母校創立100周年記念70周年記念事業基金”(100周年をめざして、節目の70周年記念事業をしよう)を創設してみたらどうだろうかなどと白昼の夢はふくらむ。

皆さんはどう思いますか・・・?

(S34卒 井戸川 浩 同窓会長)

《同窓会役員会より》

- 同窓会報の編集スタッフ及び総会の企画・運営等、同窓会の仕事に興味を持ち、お手伝いして下さる方を募集しております。
- 同期会・クラス会・OB会等を開催されましたら、会報に掲載致しますのでご連絡をお願い致します。
- 2万通にのぼる会報を皆様に郵送しておりますが、住所不明等で返送されるものが多く、残念です。住所・氏名等の変更はご連絡下さいますようお願い致します。

上記のいずれもお問い合わせ・ご連絡は、同窓会事務局までお願い致します。

同窓会事務局：千葉県立千葉東高等学校内

〒263-0021 千葉市稲毛区轟町 1-18-52

Tel : 043-251-9221

Fax : 043-255-6575

* 広告募集 (個人・法人) *

この枠 (A4版・1/8 ページ 6.3cm×8.5cm)

10,000円

完全版下
持ち込みにて

お問合せは同窓会事務局迄

TEL 043-251-9221 (代)

FAX 043-255-6575

山口矯正歯科
Orthodontics for Children and Adults

●診療科目 矯正歯科

●診療時間 月・火・水・金 10:00~19:00
土・日 9:30~18:30

●休診日 木・祝日・第1日曜・第3土曜

http://www.y-ortho.com

予約受付 ☎043-304-7773

山口 聡 (昭和60年卒)

